

様式第2号（第7条関係）

会 議 録

会 議 の 名 称		令和7年度第1回川島町男女共同参画推進委員会
開 催 日 時		令和7年11月11日（火） 午前10時00分から11時10分まで
開 催 場 所		川島町役場 庁議室
議 題		(1) 第2次川島町男女共同参画推進計画の見直しについて (2) 令和7年度川島町男女共同参画推進事業計画について (3) その他
公開・非公開の別		公開
非 公 開 の 理 由 (非公開の場合のみ)		
者 出 席	委 員	岡島委員、戸森委員、猪鼻委員、大野委員、加藤委員
	事務局職員	総務課 内野課長、杉内主幹、駒村主査
配 布 資 料		・ 令和7年度第1回川島町男女共同参画推進委員会 次第 ・ 資料1 川島町男女共同参画推進委員会委員名簿 ・ 資料2 川島町男女共同参画推進計画に関する数値目標 ・ 資料3 川島町男女共同参画に関する意識・実態調査 アンケートについて ・ 資料4 令和7年度男女共同参画推進事業計画
審議会等の内容・概要 1 開 会 2 委嘱状交付（机上交付） 3 あいさつ 内野総務課長 4 委員紹介（自己紹介） 5 事務局紹介（自己紹介） 6 委員長・副委員長選出 川島町男女共同参画によるまちづくり条例（以下「条例」という。）第16条第1項の規定に基づき、委員の互選により委員長に大野清子委員、副委員長には加藤法子委員が選出された。		

7 議 事

本日の会議は、個人情報を含む内容の審議ではないことから、公開と決定した。

また、会議録署名委員は、岡島委員及び戸森委員に決定した。

(1) 第2次川島町男女共同参画推進計画の見直しについて

※事務局から、資料2・3に基づき説明する。

議 長：この場で見直しそのものについて意見といっても難しいと思うので、男女共同参画や女性の社会進出等の現状について委員が感じていることでも構わないので、発表してもらいたい。

委 員：資料2に「固定的性別役割分担に反対する人の割合」とあるが、「反対する」と言われると一瞬戸惑うように思う。分かりやすい文言であるといい。また、女性の就業率の範囲は、25歳～44歳でよいのか。

事務局：いわゆる「M字カーブ」の谷間になる世代であることから、25歳～44歳に設定している。

委 員：町職員の女性管理職は、女性を置きやすいところに置いているのではないかと感じることもある。また、男性から女性への暴力が多いとは思いますが、女性から男性への暴力もあると思うので、設問でカバーできるといい。

委 員：男か女か、という考え方自体がもう古いのではないか。家庭によっては、夫婦のどちらも働くことが必ずしもいいことではない。保護者でも、母親同士の繋がりが薄くなっているので、町には身近なところから支援をしてほしい。

委 員：法律としては女性が弱い立場にあり、悩みや話を聞いてくれるところや逃げ場が少ないと感じている。

委 員：1年でも状況は変わっていると思うので、5年経過したということでアンケートを取って計画を見直すのは必要なことと考える。それによって、適正な数値目標を設定してほしい。

委 員：小学校でワークショップをすることがあるが、低学年は男女ともに元気でも、中～高学年になると女子が大人しくなりがちである。先生は思春期であることやその学年の特性と説明することが多いが、学校内のジェンダー意識もある気がする。男子が「元気がいい」と言われるときと、女子が「元気がいい」と言われるときでは、「元気さ」のレベルが違う。女子が元気な学年は、学年全体が平和な

気がするが、社会でも同じではないか。

委員：状況の変化が目まぐるしい中で、10年間の計画というのは難しい。アンケートも、前回と同じにしないと変化が分からない面もあると思う。

委員：「配偶者『からの』暴力」「それを受けて何か行動したか」などの質問によって「DVは被害者の責任」というメッセージを送ってしまいかねないと言われている。「配偶者『への』暴力」とするなどの配慮をしてほしい。加害者は加害意識がないことが多いが。

委員長：資料とアンケート案を読んで、意見がある場合はいつまでにどのように事務局に出せばいいのか。

事務局：様式は問わないので、気になることなどを12月25日までにいただきたい。

事務局：補足として、町の最上位計画である第6次川島町総合振興計画の指標のひとつに男女共同参画に関するものがあり、国の男女共同参画白書に係る調査に揃えて「『夫は外で働き、妻は家庭を守るべき』という考え方をどう思うか」に対して「賛成」「反対」と答えるような設問にすることで調整しているので、こちらのアンケートでも同様の設問となることをご了承いただきたい。

委員長：この設問について、「反対」は分かりにくいのでは、と仰っていた委員はいかがか。

委員：どちらかというと「『固定的性別役割分担』に『反対』」というのが分かりにくいのではないかと、という話だったので、「固定的性別役割分担」をそのように言い換えるのならよいと思う。

事務局：アンケートの質問数は、もう少し厳選したいと考えている。

委員：前回の回答率は。

事務局：34.9%だった。

委員：紙の束でアンケートが来ても読むのもつらいので、インターネット回答はよいと思う。集計も多少容易になるのでは。

事務局：csvやexcelの形式で回答一覧が取り出せるなど、多少容易になる。

(2) 令和7年度川島町男女共同参画推進事業計画について

※ 質疑なし

(3) その他

(事務局から事務連絡)

〈次回の会議について〉

第2回の会議は、令和7年2月に開催する予定である。

6 閉 会 加藤副委員長

署 名	岡島久枝
	戸森 始